

(仮称)「国際安全都市かめおか防災・安全安心フェスタ2026」
の事業概要について

◆◆◆ 事業概要 ◆◆◆

1 目的

本市では、亀岡市地域防災計画に基づき、災害時の各機関における組織体制の確認、相互連携体制の強化及び市民の防災・減災に関する意識の向上を図ることを目的として、総合的な防災訓練を隔年で実施しているところである。

しかしながら、これまでの防災訓練などの参加者に着目すると、現状では「高齢の男性」の割合が過半数を占めているという本市の防災課題が浮き彫りとなったことから、若年層をターゲットとした各種事業に力を入れており、「(仮称)国際安全都市かめおか防災・安全安心フェスタ 2026」についても幅広い年齢層に向けた住民参加型のイベントとしております。日頃は難しく考えてしまう「防災・減災」の分野を、あらゆる体験型の企画を通じて、楽しみながら防災に関する知識や技術を身に付けることを目的とする。

また、令和7年1月14日に国内のセーフコミュニティ認証自治体である青森県十和田市、大阪府松原市と共同で「国際安全都市」宣言を発表したことを踏まえて、“防災のイベント”という固定観念に捉われることなく、本市が継続しているセーフコミュニティの観点を取り入れることで、「国際基準に基づいた安心安全で暮らせるまちづくり」を推進する。

2 イベントの趣旨

- (1) 「自助・共助」の意識を醸成する
- (2) 自主防災組織や防災協定締結先の関係機関等との連携強化を図る
- (3) 「防災・減災」に興味を抱くきっかけを提供する
- (4) 国際安全都市として「安心安全で暮らせるまちづくり」を推進する

3 主催 亀岡市防災会議

4 日時

令和8年9月26日(土)

午前10時00分から午後2時00分まで(予定)

5 会場 亀岡運動公園競技場

6 事業概要(予定)

- (1) 防災車両・体験型展示ブースの出展
- (2) 簡易ステージイベント
- (3) 防災運動会
- (4) こども防災士養成事業
- (5) 外国人向け防災啓発
- (6) トイレトレーラー災害派遣対応訓練/取水・給水対応訓練

◆◆◆ 防災運動会 ◆◆◆

(1) 目的

近年、災害の頻発化や激甚化などにより、ますます“地域防災力”の重要性が注目されてきており、日本全国において高齢化が進展していることを背景に、地域社会における「自助・共助」の果たす役割が、今後より一層増大することが予想されている。

地域住民で力を合わせて競技を行う防災運動会では、地域住民で力を合わせて競技に取り組むことを通じて、「自分の命は自分で守る」、「自分たちの町は自分たちで守る」といった「自助・共助」の基礎となる、平時からの地域やコミュニティの絆を深めるとともに、運動会ならではの競争要素を組み込むことで、地域で協力して助け合う心を醸成し、老若男女問わず楽しみながら身体を動かして、防災に関する知識を学ぶことを目的とします。

(2) 競技種目（案）

防災障害物リレー、防災玉入れ、防災借り物競争、防災綱引きなど
今後、関係機関担当者会議において詳細を決めていきます。

(3) 会場

亀岡運動公園競技場

(4) 開催イメージ



◆◆◆ 防災啓発・体験ブース/防災関係車両展示 など ◆◆◆

(1) 防災啓発・体験ブース

本市の防災等関係団体の取組や事業に関する体験・学習をブース形式で実施し、市民の防災・減災等に関する知識の向上や関心を高め、災害に強いまちづくりを推進する。体験型のブースを多数設置することにより、子供の好奇心を高めて楽しみながら防災に触れることを目的とする。

(2) 防災関係車両展示

防災関係車両の展示を通じて、災害時に使用される機材や装備の実物を見ることで、防災意識の向上を図る。

(3) 野外ステージでの防災イベント

野外ステージ（ジャンヂーランド）で防災に関するイベントを実施する。各防災機関等からステージイベントを企画してもらうことで、防災に関する取り組みを市民にアピールしてもらう。また、住民参加型の企画も取り入れて、優勝者等に景品を贈呈する。

【参考/かめおか防災・安全安心フェスタ2024のタイムスケジュール】

時間	イベント内容	備考
9:55~10:30	亀岡中学校吹奏楽部コンサート 市長挨拶	10:00 にシェイクアウト訓練を実施し、野外イベント中に大地震が起こる体験を実施する。シェイクアウト訓練後、市長挨拶を行う。
11:00~11:30	自衛隊太鼓隊演奏 (1回目)	
11:45~12:00	大声大会	参加者に声量で順位を競っていただく。優勝者及び参加者に景品を配布
12:00~12:30	防災クイズ大会	防災に関する〇×クイズを行う。正解者の勝ち残りとし、最後まで勝ち残った優勝者に景品を配布。
12:30~13:00	自衛隊太鼓隊演奏 (2回目)	

※景品については、当事業参加団体からの提供品や本市で用意したものを配布する。

◆◆◆ こども防災士養成事業 ◆◆◆

●目的

これまで本市の防災に関する啓発事業は、総合防災訓練や防災講演会等、成人を対象とする事業が主体であり、若年層をはじめ多様な年齢層に適切な方法で啓発を行うことが課題であった。特に、児童・生徒は災害時には支援を必要とする対象であり、災害に直面した場合に備え、日常生活における自身の危険認識や「自らの生命は自分で守る」という自助意識を常に持つことが重要である。

そこで、令和4年度から災害に対する意識や関心を高め、知識や実践力を身につけることを目的とした「こども防災士養成事業」を実施している。これまでに、本事業ではこども防災士を86名認定しており、本年度においても次世代を担う若年層に対する体験的な防災教育事業により地域の防災リーダーの育成を図る。

●過去の事業内容

▼令和4年度

- (1) 防災資機材取扱い体験
- (2) NHKデジタル防災クラス「体験型オンライン防災事業」
- (3) 防災食の食事体験
- (4) 負傷者の救出・搬送訓練、心肺蘇生法
- (5) 総合想定訓練
- (6) 家庭における防災

▼令和5年度

- (1) 地震学セミナー
- (2) ペットボトル地震計工作
- (3) 防災食の調理・喫食体験
- (4) 災害疑似体験（VR防災トレーニング）

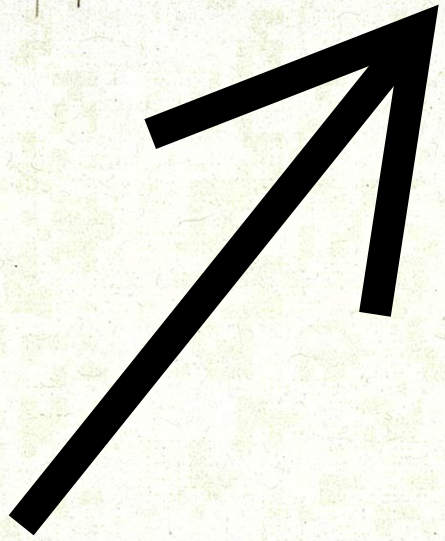
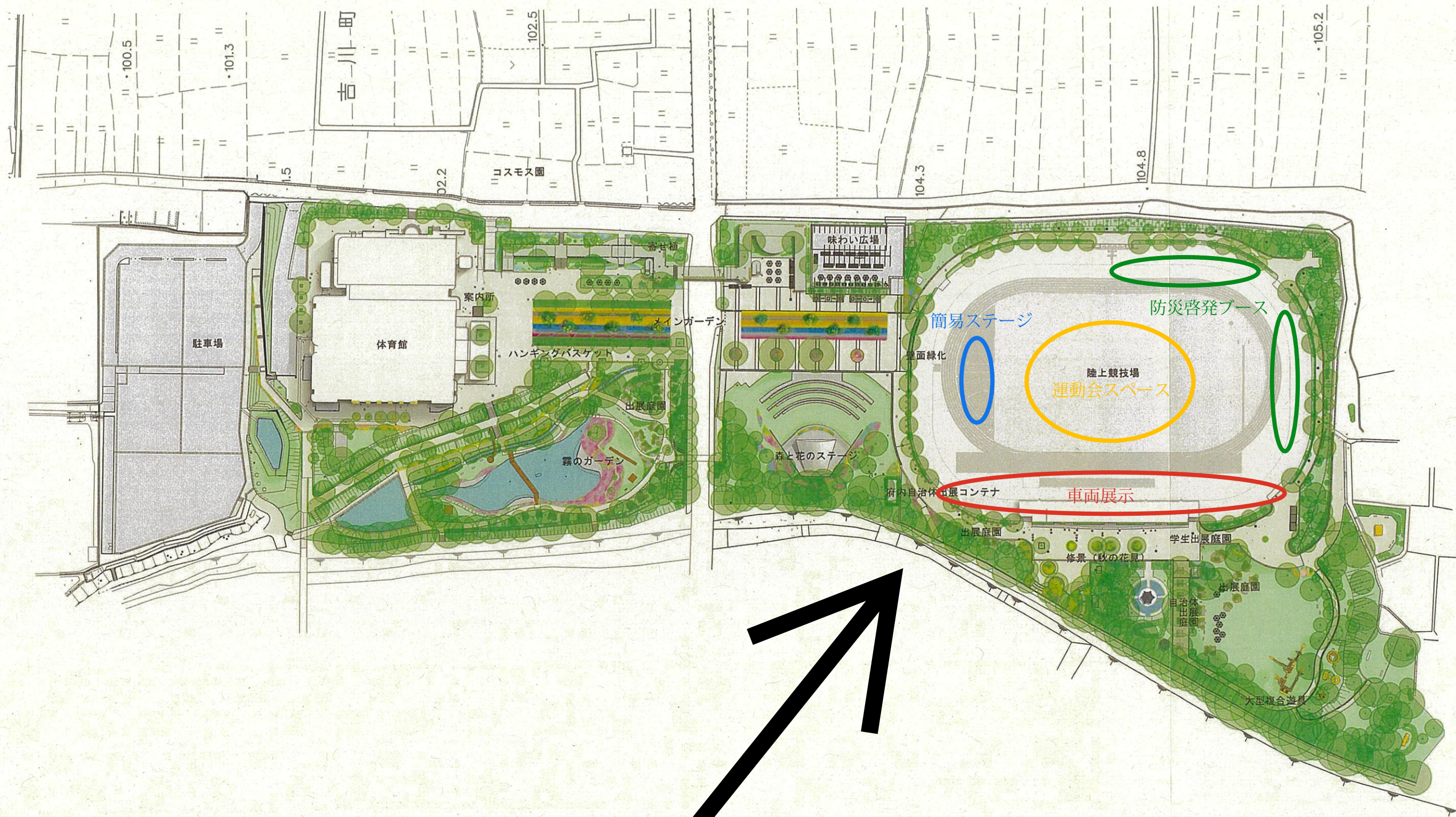
▼令和6年度

「かめおか防災・安全安心フェスタ2024」の事業と併せて実施

多くの防災関係団体が防災等に関連するブースを出展するため、出展ブース回遊とすることで、効率的に様々な職種の指導者から知識や実技を学ぶことで、事務局が定めた一定の基準を満たしたものを「こども防災士」として認定した。

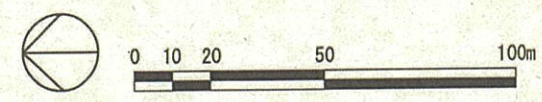
▼令和7年度

- (1) 冠水路歩行体験
- (2) 防災キャンプ（魔法のかまどごはん炊飯体験）
- (3) ボーイスカウト体験（応急担架作成、ロープワーク体験）
- (4) 土砂災害模型体験
- (5) 体験型防災クイズゲーム“防災クエスト”



会場活用イメージ (案)

土地利用図 (緑化フェア閉幕中)



【参考】かめおか防災・安全安心フェスタ 2024 参考写真



市長激励



シェイクアウト訓練



避難所開設・運営訓練①



避難所開設・運営訓練②



亀岡警察署①



亀岡警察署②



平安騎馬隊展示



亀岡消防署①



亀岡消防署②



亀岡消防署③



陸上自衛隊①



陸上自衛隊②



炊き出しカレーライス①



炊き出しカレーライス②



亀岡市消防団①



亀岡市消防団②



亀岡市消防団③



亀岡市消防団④



NHK京都放送局



南丹土木事務所



NTT西日本



関西電力送配電



ボーイスカウト亀岡



大阪ガスネットワーク



明治国際医療大学①



明治国際医療大学②



DPCA



ホームセンターコーナン



アサヒ飲料



NEXCO西日本



京都国道事務所



大槻ポンプ工業



車両展示ブース①



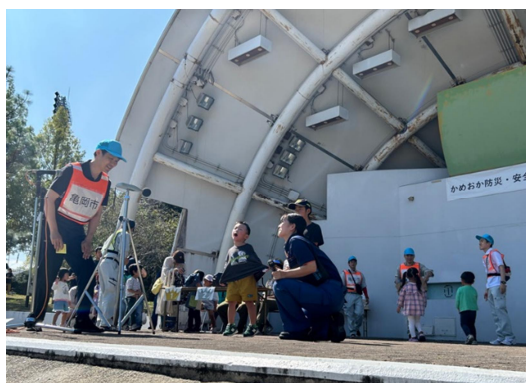
車両展示ブース②



自衛隊太鼓隊演奏



亀岡中学校吹奏楽部コンサート



大声大会①



大声大会②



防災クイズ大会①



防災クイズ大会②